

えぐちーず (部内資料)

連絡先 日本共産党区議団控室 世田谷区世田谷 4-21-27 区役所第2庁舎内

Tel 5432-2791 fax 3412-7480 メール eguchi@jcp-setagaya.jp

ブログ <http://e51d41egc.blog137.fc2.com>

ホームページ <http://egucheese.net/link>

2012年10月17日

10月2日から16日まで、9月議会の決算特別委員会が開かれました。
江口が質問に立ちましたので、以下質問の要旨をご報告します。



1、精神障がい者のグループホーム について

この夏、区内のある社会福祉法人から、精神障害者の滞在型グループホームから撤退し、通過型に移行する旨の話を聞いた

この法人は、古くから区内で精神障害者の作業所・グループホームなどを運営している。平成19年から滞在型グループホームを運営、平成23年にはケアホームの認定も受けていた。

この滞在型グループホームでは、利用者の安全・ケアの質の確保のために、配置義務の無い宿直の配置を行い、夕食の提供も行っていった。

しかし、1年間に70歳代の高齢者がホームで亡くなるのが2件続き、長期間空き室となってしまう、そのことで法人の「運営状況が非常に厳しく」なり、「苦渋の判断」で滞在型からの撤退を決断した、とのことだった。

● 精神障害者のグループホームには 滞在型と通過型2つある

通過型は、都独自の制度であり、概ね3年間で单身生活に移行することが目標。

一方、滞在型はいわば、ふつうの『グループホーム』のことであり、期限の制限は無い。

● グループホームの安定的な 運営と利用者の負担軽減のため、 国・自治体からの助成は無くてもならない

・しかし、この助成も滞在型と通過型では異なり
通過型には、都独自の助成がある。

☆ 通過型だけの助成金

(1) 通過型加算

ア 通過型加算

イ 通過型の入居者が退去した後の運営にかかる経費

(2) 施設借り上げ費

ア 入院中の支弁

イ 退去後の支弁

ウ 交流室の補助

● 「滞在型」の運営や新たな整備が 難しいという声

- ・私は区内に3つしかない精神障害者の滞在型グループホームから話を聞いた。
- ・それぞれ補助金が出ない交流室を設けていて、そこで皆でご飯を食べたり、ミーティングを行っていた。交流室の必要性を実感した
- ・入院中や退去後の空き室の家賃補助や交流室は、安定的な運営のため、サービスの向上のためにも必要不可欠だ。

(裏へつづく)

江口Q、「事業者や家族からは通過型に加算が多い現状では、滞在型整備が進まない、との声がある。

実際、区内の通過型は10箇所に対し、滞在型は3箇所。うち、一つは撤退予定。区はこの現状・声をどのように受け止めているのか。また、滞在型の必要性の認識は。」

区A、「滞在型の課題は聞いている。滞在型の必要性があると認識している。」

●精神障がい者にとってのグループホームとは

・私は精神科看護師の経験をまじえて、精神障がい者にとってのグループホームは、どういうものか伝えました

「精神疾患・障がいをめぐる様々な『遅れ』があり、重症化してから入院する、その過程の中で家族関係が壊れたり、学校や地域・会社のなかでトラブルを生じ、元いた場所に帰れない、『受け皿が無い』状態がある。

だから、患者さんにとって、仲間やスタッフに囲まれ安心して生活できるグループホームは本当に大切な場所です。」
「社会的入院患者数は、2002年の厚労省調査で7万2千人との推計値が出されている。期限を設けないでいられる『滞在型』や年をとっても必要な介護などが受けられる『ケアホーム』の必要性は大きい」

江口Q、「区の滞在型とケアホームの必要性の認識は。」

区A、「滞在型は、高齢化・重度化が進んでいることから必要性があると認識している。ケアホームは、平成26年度にグループホームと一体化される予定。区としては、ケアホーム・グループホームを一体に整備に取り組んでいきたい」

江口Q、「都に滞在型またケアホーム増設のために、通過型と同程度また更なる助成金創設を求めるべきだ」

区A、「都とも協議していきたい」

江口Q、「世田谷区の第3期世田谷区障害福祉計画におけるグループホーム、ケアホームの整備目標数・計画達成の見込みは」

区A、「目標は、以下の通り。
平成24年度 17人分
平成25年度 20人分
平成26年度 20人分。」

24年4月に募集を行ったが、応募が無かった。

25年開設に向けて、いくつかの法人から相談を受けている。

26年度は成城・北烏山に整備予定。」

以上の数字は、精神・身体・知的の各障がいを合わせての全体の目標です。

私は更なるグループホームなどの整備を求めて、質問を終えました。

***以上の質問のやりとりは世田谷区のホームページでご覧になれます**

おしらせ

区立二子玉川小 卒業生の星出 彰彦 宇宙飛行士と宇宙から更新できます！

開催日時 11月6日(火)
・18時半から会場で、350名定員の先着順
・開催時間は19時から21時
場所 烏山区民センター
問い合わせ先 せたがやコール
電話5432-3333
Fax5432-3100

